



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月31日

上場会社名 株式会社テクノスジャパン 上場取引所 東  
 コード番号 3666 URL http://www.tecnos.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 城谷 直彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 小林 希与志 (TEL) 03-3374-1212  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	2,999	45.5	323	37.0	326	35.9	213	35.0
28年3月期第2四半期	2,062	4.4	236	93.0	240	85.4	157	94.8

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 225百万円(41.0%) 28年3月期第2四半期 159百万円(96.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	21.38	21.37
28年3月期第2四半期	15.48	—

(注) 当社は平成28年5月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	4,297	3,424	74.0
28年3月期	4,274	3,456	76.7

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 3,181百万円 28年3月期 3,277百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	62.00	62.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 平成29年3月期の期末配当金につきましては未定であります。配当方針として、平成29年3月期までは連結当期純利益額の80%以上を期末配当金として還元することとしております。

3. 平成28年3月25日開催の取締役会決議に基づき、平成28年5月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。28年3月期の1株当たり配当金は、当該株式分割調整前の内容を記載しております。

## 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,900	26.1	710	22.3	720	20.4	460	16.6	46.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

29年3月期2Q	10,200,000株	28年3月期	10,200,000株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

29年3月期2Q	227,650株	28年3月期	450株
----------	----------	--------	------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

29年3月期2Q	9,972,350株	28年3月期2Q	10,199,550株
----------	------------	----------	-------------

平成28年3月25日開催の取締役会決議に基づき、平成28年5月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。このため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による金融緩和政策により、企業収益や雇用環境の改善がみられるなど緩やかな回復基調にあったものの、円高の進行、英国のEU離脱問題や中国をはじめとする新興国経済の減速など、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような中、情報サービス業界におきましては、企業収益の改善を背景に大企業を中心にIT投資を推進する動きも活発化する傾向にあるとともに、クラウドやIoT、AI等のビジネス分野への活用の拡大が期待されております。

当社グループでは、こうしたニーズを的確に捉えるべく、主力事業である基幹業務システム導入においては、既存顧客の深耕、IT投資へ意欲の高い新規顧客への積極的な営業活動を行うとともに、ビッグデータの分析・解析や機械学習、AIを活用した分野での受注拡大に努めました。

また、将来有望なセキュリティベンチャー企業への出資、子会社におけるIoT・AI関連業務の拡大など、将来を見据えた事業基盤の確立にも注力しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は2,999,703千円（前年同期比45.5%増）、営業利益323,778千円（同37.0%増）、経常利益326,446千円（同35.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益213,214千円（同35.0%増）と増収増益となりました。

業務区分別の業績については次のとおりであります。

#### a 基幹システム及び周辺ソリューション

製造業、商社・小売業向けのERPシステム導入支援業務を中心に、売上高は2,940,791千円（前年同期比46.0%増）となりました。このうち、ビッグデータ活用支援業務に関連する売上高は、325,071千円となりました。

#### b その他

ライセンス販売等により、売上高は58,911千円（前年同期比24.7%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ23,154千円増加し4,297,470千円となりました。これは主に売掛金が142,215千円増加し、有価証券が100,086千円減少したこと等によるものであります。

#### ②負債

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比べ54,801千円増加し872,683千円となりました。これは主に買掛金が67,278千円、未払消費税等が30,524千円増加し、未払金が30,138千円減少したこと等によるものであります。

#### ③純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ31,646千円減少し3,424,786千円となりました。これは主に新株予約権が60,506千円増加し、利益剰余金が95,928千円減少したこと等によるものであります。

#### ④キャッシュ・フロー

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、511千円増加し1,779,417千円（前連結会計年度1,778,905千円）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、48,441千円増加し174,496千円（前

年同四半期連結累計期間126,054千円)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益の増加、株式報酬費用の発生、売上債権の増加等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、206,759千円増加し142,355千円(前年同四半期連結累計期間△64,403千円)となりました。これは主に有価証券の償還による収入、投資有価証券の取得による支出等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、117,768千円減少し△316,340千円(前年同四半期連結累計期間△198,572千円)となりました。これは主に配当金の支払額の増額によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、ERPパッケージ導入支援業務において、当初下期に開始予定だった大型案件が、上期に前倒しになったこと等により、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに、平成28年5月13日に発表いたしました業績予想を上回る結果となりました。

また、期末の業績につきましても、連結、個別ともに前回の予想を上回る見込みとなりましたので、平成28年10月24日に業績予想の上方修正を発表いたしました。現時点において、左記の業績予想に変更はございません。

なお、これらの業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、今後の受注プロジェクト遂行状況・お客様のIT投資戦略・経済情勢の変化等の内的・外的様々な要因により、実際の業績と異なる場合があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更等)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,778,905	1,779,417
売掛金	1,216,734	1,358,950
有価証券	300,086	200,000
商品	23	215
仕掛品	15,269	31,527
貯蔵品	1,830	1,128
前払費用	62,404	59,144
繰延税金資産	35,097	36,122
その他	14,400	46,925
流動資産合計	3,424,753	3,513,431
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	109,175	109,175
減価償却累計額	△30,269	△36,026
建物附属設備(純額)	78,905	73,148
工具、器具及び備品	49,376	55,699
減価償却累計額	△31,427	△35,179
工具、器具及び備品(純額)	17,949	20,519
有形固定資産合計	96,855	93,668
無形固定資産		
ソフトウェア	81,269	74,826
その他	36	36
無形固定資産合計	81,306	74,863
投資その他の資産		
投資有価証券	317,429	237,429
関係会社株式	44,358	44,358
長期前払費用	41,956	39,976
繰延税金資産	38,957	58,117
敷金及び保証金	172,027	172,152
保険積立金	40,767	47,562
その他	15,904	15,911
投資その他の資産合計	671,400	615,507
固定資産合計	849,562	784,038
資産合計	4,274,316	4,297,470

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	235,207	302,485
未払金	53,384	23,246
未払費用	81,471	72,955
未払法人税等	160,338	139,250
未払消費税等	27,053	57,578
品質保証引当金	19,387	27,317
受注損失引当金	5,636	5,995
賞与引当金	6,057	15,883
その他	70,335	68,974
流動負債合計	658,872	713,687
固定負債		
長期未払金	115,512	115,512
繰延税金負債	1,128	1,056
資産除去債務	42,369	42,426
固定負債合計	159,009	158,995
負債合計	817,882	872,683
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	562,520	562,520
資本剰余金	203,093	203,093
利益剰余金	2,811,539	2,715,611
自己株式	△299,865	△299,865
株主資本合計	3,277,287	3,181,359
新株予約権	—	60,506
非支配株主持分	179,146	182,920
純資産合計	3,456,433	3,424,786
負債純資産合計	4,274,316	4,297,470

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	2,062,005	2,999,703
売上原価	1,321,127	2,116,102
売上総利益	740,877	883,600
販売費及び一般管理費	504,609	559,822
営業利益	236,268	323,778
営業外収益		
受取利息	140	7
有価証券利息	3,658	1,892
その他	2,278	2,687
営業外収益合計	6,077	4,587
営業外費用		
為替差損	2,118	1,918
営業外費用合計	2,118	1,918
経常利益	240,227	326,446
特別利益		
保険解約返戻金	2,725	2,580
特別利益合計	2,725	2,580
特別損失		
保険解約損	455	395
特別損失合計	455	395
税金等調整前四半期純利益	242,497	328,631
法人税、住民税及び事業税	82,369	123,774
法人税等調整額	529	△20,257
法人税等合計	82,898	103,517
四半期純利益	159,599	225,114
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,693	11,899
親会社株主に帰属する四半期純利益	157,906	213,214

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	159,599	225,114
その他の包括利益	—	—
四半期包括利益	159,599	225,114
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	157,906	213,214
非支配株主に係る四半期包括利益	1,693	11,899

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	242,497	328,631
減価償却費	19,816	19,860
保険解約損	455	395
株式報酬費用	—	60,506
品質保証引当金の増減額(△は減少)	△19,404	7,930
受注損失引当金の増減額(△は減少)	5,482	358
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,590	9,825
受取利息	△3,799	△1,900
雑収入	—	△251
売上債権の増減額(△は増加)	△22,716	△142,215
たな卸資産の増減額(△は増加)	△11,946	△15,747
仕入債務の増減額(△は減少)	39,476	67,278
未払金の増減額(△は減少)	△22,779	△10,577
その他の資産の増減額(△は増加)	△11,031	△30,535
その他の負債の増減額(△は減少)	△27,501	25,614
小計	193,139	319,173
利息及び配当金の受取額	5,456	2,732
法人税等の支払額	△67,609	△147,409
役員退職慰労金の支払額	△4,932	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	126,054	174,496
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の償還による収入	—	300,000
投資有価証券の取得による支出	—	△120,000
有形固定資産の取得による支出	△12,095	△18,545
資産除去債務の履行による支出	—	△9,600
無形固定資産の取得による支出	△1,020	△2,440
関係会社株式の取得による支出	△24,268	—
敷金及び保証金の差入による支出	△22,416	△503
敷金及び保証金の回収による収入	206	238
保険積立金の積立による支出	△6,930	△6,849
保険積立金の解約による収入	2,120	54
投資活動によるキャッシュ・フロー	△64,403	142,355
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△210,572	△308,215
非支配株主への配当金の支払額	—	△8,125
非支配株主からの払込みによる収入	12,000	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△198,572	△316,340
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△136,920	511
現金及び現金同等物の期首残高	1,410,841	1,778,905
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,273,920	1,779,417

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、情報システムソリューションサービスの単一セグメントであるため、記載を省略しております。